

2023年 6月30日

非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設
採取責任医師各位

公益財団法人 日本骨髄バンク
ドナー安全委員会

末梢血幹細胞採取 Day+5 壊死性筋膜炎のため緊急手術した事例

平素より骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、非血縁者間末梢血幹細胞採取 Day+5 に右上腕壊死性筋膜炎のため緊急手術を実施した事例が報告されました。本委員会では末梢血幹細胞採取との関連性や背景要因について検証中ではありますが、第一報として情報共有いたします。

記

■ドナー情報：40代 男性、既往歴：なし

■経過 ※末梢血幹細胞採取日を Day0 とする

- Day- 3 G-CSF 投与開始 フィルグラスチム BS 600 μ g/日
Day- 1 G-CSF 投与3日目 WBC \geq 5万/ μ Lのためフィルグラスチム BS 300 μ g/日
Day 0 末梢血幹細胞採取当日・G-CSF 投与4日目
WBC \geq 5万/ μ Lのためフィルグラスチム BS 300 μ g/日
右肘屈側から採血、左肘屈側から返血でPBSCH実施。
Day+ 1 予定通り退院。WBC:51740/ μ L, CRP:1.22mg/dL
Day+ 2 発熱あり(38.3 $^{\circ}$ C)
Day+ 3 夜から食欲不振、右肩～上腕に安静時痛。
Day+ 5 近隣施設のER受診。WBC:59200/ μ L(好中球96.0%), CRP:34.415mg/dL
CTで右三角筋、上腕三頭筋領域の壊死性筋膜炎を疑い、緊急切開のため入院。
伝達麻酔下で深部筋から膿排出(培養検査)、表層筋の壊死部切除、筋膜生検施行。
Day+10 V.A.C. ULTA 療法開始。CRP:19.873mg/dL
Day+23 三角筋壊死部分のデブリードマン施行し、中枢・末梢にそれぞれ縫縮。
Day+27 V.A.C. 交換、メンテナンスデブリードマン施行。CRP:0.542mg/dL
Day+30 デブリードマン施行し、縫縮で閉創。上腕に向うポケットヘドレーン留置。
Day+34 ドレーン抜去。経過良好。
Day+39 退院。外来通院、リハビリテーションを予定。

以上